

令和2年7月豪雨からの創造的復興へ

球磨川流域に甚大な被害をもたらした令和2年7月豪雨からの復旧・復興に向けては、地元住民の皆様をはじめ、あらゆる関係者の懸命な努力により、
 一步一步目に見える形で着実に歩みを進めています。
 今後も、被災されたお一人お一人に寄り添いながら、
 最重要課題である住まいの再建をはじめ、道路・鉄道等のインフラの復旧や
 産業・経済の再生など、球磨川流域の創造的復興に全力で取り組んで参ります。

熊本県知事 浦辺 郁夫



創造的復興の歩み

令和2年

- 7月 令和2年7月豪雨発生
- 8月 県復旧本部設置
- 球磨川豪雨検証委員会開催
- くまもと復旧・復興有識者会議開催
- なりの復興支援補助金公募開始
- 9月 西瀬橋の仮橋設置
- 球磨川流域治水協議会開催
- 10月 肥薩おれんじ鉄道全線運行再開
- 新たな治水の方向性、緑の流域治水を表明
- 11月 西瀬橋の仮橋設置
- 県復旧・復興プラン策定
- 12月 全ての応急仮設住宅が完成(808戸)

令和3年

- 1月 全ての避難所が閉鎖
- 応急仮設住宅入居者数ピーク(4,917人)
- 2月 人吉市に仮設商店街オープン
- 3月 八代市坂本支所再建場所決定
- 球磨川水系流域治水プロジェクト策定
- 市町村復興計画策定
- (八代市 人吉市 芦北町 相良村 山江村 球磨村 人吉球磨豪雨被災地観光復興戦略策定)
- 4月 田んぼダム実証実験開始
- 5月 相良橋、坂本橋、鎌瀬橋の仮橋設置
- 豪雨で堆積した河川の土砂撤去完了
- 6月 道の駅坂本アレーナオープン
- 7月 八代市坂本町に仮設商店街オープン
- HASSENBAオープン
- 国道219号の一部区間通行開始
- 9月 球磨村に仮設商店街オープン
- 11月 くま川鉄道が部分運行再開
- 12月 球磨川水系河川整備基本方針変更

令和4年

- 3月 国道219号等の道路復旧方針決定
- 4月 球泉洞が再開
- 5月 ラフティングが全面再開
- 8月 球磨川水系河川整備計画策定
- 相良村で木造仮設住宅の活用による住まいの再建実現

令和5年

- 1月 千寿園建設着工
- くま川鉄道第四橋梁架替工事着手
- 2月 人吉市青井地区の土地区画整理事業が事業認可
- 西瀬橋の復旧が完了
- 球磨村神瀬地区宅地嵩上げ工事着工
- 応急仮設住宅入居者数1,341
- 3月 人吉市紺屋町の土地区画整理事業が事業認可
- 2月 人吉市紺屋町の土地区画整理事業が事業認可
- 1月 千寿園建設着工
- くま川鉄道第四橋梁架替工事着手
- 12月 坂本橋、鎌瀬橋、大瀬橋、松本橋、沖鶴橋の本復旧工事
- 11月 球磨川の新たな宅地造成等工事着手
- 10月 青井阿蘇神社禊橋復旧

相良村買取型災害公営住宅の第1号が完成

相良村買取型災害公営住宅整備事業 団地落成式



復旧・復興の進捗状況の詳細はこちら